



令和3年度 浅江中学校 始動！！

4月8日（木）午前中に着任式、始業式、午後から入学式が行われ、いよいよ令和3年度の浅江中学校が本格的に始動しました。浅江中学校では、浅江小学校とともに、

**人権尊重を基盤とした、豊かな心と社会の変化に主体的に対応できる知恵を備え、
気付き・考え・行動できる「浅江っ子」の育成**

を共通の教育目標として、浅江地区の子供たちを同じ「思い」で育て、「一貫した学び」を実現するため、『小中一貫教育』を進めています。『小中一貫教育』の具体については、今後の学校通信等で随時ご紹介します。

着任式では……

春は別れと出会いの季節です。3月の離任式で、10名の教職員を見送り、寂しい思いをしたところですが、先日の着任式で、新たに11名の教職員（右図参照）を迎え、離任した者の思いを受け継ぎ、これまでの浅江中学校の伝統、文化を引継ぎながらも、新しい視点を大切にしつつ、新しい風を吹き込みながら、さらに充実した浅江中学校を実現していきます。

【教頭】神田橋 芳幸 (文部科学省)	【教頭】林 貴之 (下関市教育委員会)
【教諭】内山 由美子 (光井中学校)	【教諭】山本 かおり (周南市立太華中学校)
【教諭】藤井 仁詩 (柳井市立柳井中学校)	【教諭】橋本 幸平 (萩市立田万川中学校)
【教諭】小林 若菜 (下関市立向洋中学校)	【養護教諭】西谷 由衣 (島田中学校)
【教諭】財間 愛美 (島田小学校)	【非常勤講師】田中 洋子 (島田中学校)
【図書館指導員】嶋田 典子 (大和中学校区の小学校)	上段：【職】氏名 下段：(前所属)

始業式では……

着任式に引き続き実施された始業式では、校長先生から、物事に取り組む時の姿勢についての話がありました。日々の自分の行動が次の1から5のどれに当てはまるかを考えるきっかけとなりました。

- 1：言われてもしない！
- 2：言われてする！
- 3：だまっけてもする！
- 4：気が付かなくてもする！
- 5：そっとして気が付かせない！

学校は、「小さな社会」と言われることがあります。社会では自分を大切にしながらも、周囲にも目を向け、思いをはせることも必要です。子供たちが社会人となり「大きな社会」で、より力強く、より充実した人生を送ることができるよう、しっかり浅江中の「小さな社会」で経験を積んでいくための視点に関する話でした。話の詳細については、ぜひお子様からお聞きください。



入学式では……

午後からはいよいよ1年生を迎えました。緊張した面持ちの1年生を、温かい視線で出迎える3年生の姿が体育館にありました。また、コロナ対策で、体育館に入場できなかった2年生は、教室でリモート参加しました。体育館の3年生の礼儀正しくも力強い言動もさることながら、リモート参加の2年生も同様の緊張感と態度で参加し、とても立派でした（2年主任：青木英先生談）。



これから教職員が一枚岩となり、保護者や地域の皆様とともに連携・協働しながら、浅江中らしい教育活動を実施してまいりますので、1年間どうぞよろしく願いいたします。